



会 長 木 村 成 淑
幹 事 藤 田 敬 治

会長スローガン

「想えば叶う」

例会日／毎週月曜日 12:30～

例会場／トキハ会館 4F

TEL 097-532-0611

FAX 097-532-8386

Email : oita1985rc@mist.ocn.ne.jp

ホームページ : www.oita1985rc.jp



2015 - '16年度
国際ロータリーのテーマ

「世界への
プレゼントになろう」

R I 会 長
RI第2720地区ガバナー
大分第4グループガバナー補佐

K.R. ラビンドラン
野 田 三 郎
高 山 泰 四 郎

■ 本日のプログラム (5月9日)

12:30 点 鐘
会 食
ロータリーソング 「奉仕の理想」
ゲスト・ビジターの紹介 会 長 木 村 成 淑
会 長 の 時 間 会 長 木 村 成 淑
出 席 報 告 出席担当 西 岡 一 雄
幹 事 報 告 幹 事 藤 田 敬 治
委 員 会 報 告 「関係委員会」
ニコニコタイム 坂 本 肇
13:00 「災害時の健康管理」についての卓話
藤本 保 会員

■ 第33回例会の記録 (4月25日)

ゲスト卓話 山本 真一 様 (社会保険労務士)
「地方創生について」

・出席報告 (4月25日)

会 員 総 数	15 名
4 月 25 日	
出 席 免 除	2 名
出 席 会 員 数	9 名
出 席 率	60.00 %
ゲ ス ト	1 名
ビ ジ タ ー	1 名
4 月 11 日	
修 正 出 席 率	80.00 %

■ 次週の例会 (第35回 5月16日)

クラブ協議会「今年度の取り組みについて」

ロータリーソング

【奉仕の理想】

奉仕の理想に集いし友よ めぐる歯車いや輝きて
御国に捧げん我等の業 永久に栄えよ
望むは世界の久遠の平和 我等のロータリー

会長の時間 (5月9日)

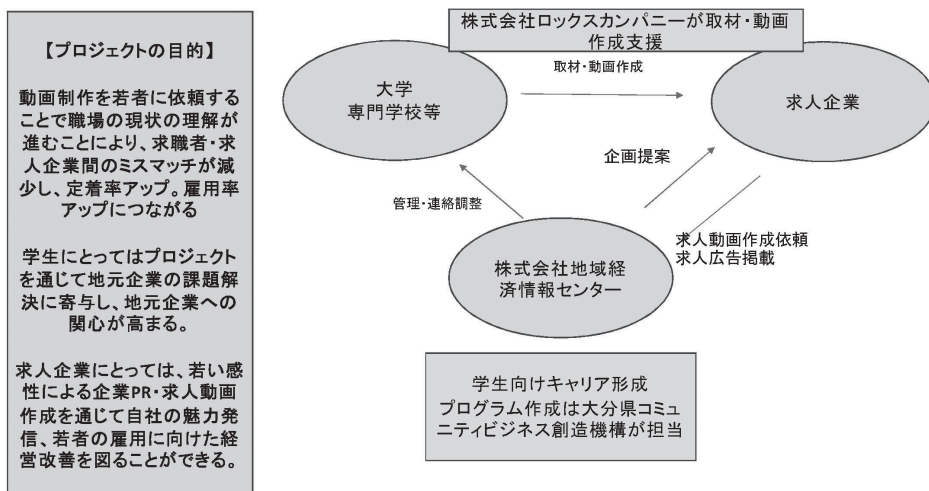
会 長 木 村 成 淑

5月は「青少年奉仕月間」であります。長い歴史の中で、ロータリアンはそれぞれの地域で青少年の支援に力を注いできました。R I 長期計画は、5つの全奉仕部門でバランスの取れた活動を行うことを目指しており、活動によっては複数の部門に当てはまるものもあります。青少年奉仕は、青少年や若者のためのロータリアンによる活動の価値を認め、そうした活動をさらに広げるようクラブに奨励するものです。その土台には、「すべてのロータリアンには若い人々が抱えるさまざまなニーズを認識し、彼らの人間的・職業的成長を支援する責務がある」という考え方があります。また、活動の範囲を広げていくことは、ロータリークラブの未来への投資です。地元の青少年や若者とのつながりを築けば、将来の会員候補者の育成につながるだけでなく、若いパワーや新鮮な考え方を取り入れることによってクラブが若返ります。就職支援デーや個人指導プログラムなど、若者を対象とした職業奉仕や社会奉仕の活動を通じて、ロータリーの奉仕の理想を彼らと分かち合うことができます。世界中で新しいロータリークラブも誕生しております。ロータリーの青少年プログラムは生涯続くロータリーでの奉仕の出発点となるものですが、これらプログラムの参加者たちは、地元や世界にいろいろな貢献を果たしていると思います。青少年参加者たちと深い関係を築くことは、将来的な投資となるだけでなく、現在のクラブ活動の充実につながっています。地元の青少年や若者にロータリーとその理想を知ってもらう機会を作っていかなくはなりません。具体的にはロータリーの奉仕の理想を实践した学生の表彰や奨学金の提供をしたり、地元や海外の青少年を支援するプロジェクトに参加したりすることです。ロータリー財団も、教育的プログラム、奨学金、青少年のための奉仕プロジェクトなど様々な支援をしています。我々も地元で一歩ずつ成果が上がるようにがんばりたいと思います。

ゲスト・ビジターの紹介

ゲスト : 山本真一様 (社会保険労務士・大分城西RC)
ビジター : 渡辺観永様 (名古屋大須RC)

日本初!! 大学と民間企業とNPOと連携した雇用のマッチングプロジェクト



プロジェクトの特徴

- ・雇用問題に対して大学・企業・NPOが3者協働して取り組む試みは日本初！
- ・大学との協働事業ではあるが、授業の一環として単位認定
- ・地域の大学生（日本文理大学2年生）が雇用問題（地方創生、若者の就業定着、地元企業への就職促進）に取り組むことは大分初！
- ・大学・企業・NPOが一体となって「地方創生」に取り組むことは画期的。
- ・求人企業にとっては、若者の意見による企業PR、求人PR動画を作成することにより、若い感性を取り入れることにより、経営改善を図ることができる。
- ・今プロジェクトの中核企業である株式会社地域経済情報センターは、動画が作成を有料にて求人企業から受託する。（ソーシャルビジネス）
- ・株式会社地域経済情報センターは今回作成した企業PR・求人PR動画と求人情報誌（紙媒体）と連携して新サービスの提供に着手します。
- ・学生のキャリア形成、社会課題解決を含む今プロジェクトのプログラム運営についてはNPO 大分県コミュニティビジネス創造機構が担当。



「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」は、平成25年度から「地域のための大学」として、各大学の強みを生かしつつ、大学の機能別分化を推進し、地域再生・活性化の拠点となる大学の形成に取り組んできた「地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）」を発展させ、地方公共団体や企業等と協働して、学生にとって魅力ある就職先の創出をするとともに、その地域が求める人材を養成するために必要な教育カリキュラムの改革を断行する大学の取組を支援することを目的としています。

本会では地（知）の拠点大学による地方創生推進事業選定委員会を設け、この事業に関する審査・評価を実施します

- ・COC事業とは、地域資源として大学の活用をすすめ、地元（地方）大学の卒業生を地元の企業への就職をすすめ人口転出に歯止めをかけるものです。卒業生の10%アップが目標です。

- ・COC+事業、今年度より大分大学が採択されました。

（次週につづく）

幹事報告

- ・野田ガバナーより、熊本地震についての現状報告が届いておりますのでご連絡いたします。

臨時理事会

- ・熊本地震被災者支援について、ロータリー熊本地震総合支援室を前田ガバナーエレクトが開設されました。それに伴い、各クラブに義援金のお願いがきました。

当クラブとして、会員1人10,000円ずつ、クラブとしてニコボックスより150,000円合計300,000円を寄付することに理事会にて決定いたしました。